

令和元年(2019年)度

# まいたに解放文化祭

文化祭のテーマ

～みんな違って当たり前 それがあなたの良さだから～

米谷保育所保護者 谷口 祐季さん作

11月7日(木)・8日(金) 9時～21時(8日は19時まで)

解放文化祭は、差別や偏見のない明るい社会の実現を広く呼びかける地域の一大イベントです。保育所や幼稚園児から小・中学生、定例講座生、サークルやグループによる出展、部落差別や人権問題を考えるコーナー、各種体験コーナー、舞台発表、おでんや駄菓子の模擬店などさまざまな内容を盛り込んだ催しです。ぜひご来館ください。



昨年の文化祭の様子

## 発表・催し物

7日(木)

- 10:00～10:15 米谷保育所園児 ～5歳児～ 「米谷太鼓」
- 10:00～12:00 消防車がやってくる!! (8日も開催)  
～さしこを着て記念写真を撮ろう～
- 14:00～16:00 人権講演会
- 15:00～17:00 アニメ作品などの上映会 (8日も開催)
- 17:00～18:00 わくわく発見! 発表会

## 体験コーナー

7日(木)

- 10:00～12:00 ママのヨーガ体験(定員10名・要予約)
- 16:30～18:30 オリジナルキーホルダーを作ろう(実費100円)

8日(金)

- 13:00～16:00 ピンクッション作り(実費100円)
- 14:00～17:00 ゲームコーナー(輪投げ・カローリングほか)
- 16:00～18:00 木のボールペンを作ろう(無料)

## 模擬店

おでん、フライドポテト、マドレーヌ、クロック、飲み物など

## 展示など 参加団体(順不同)

- 米谷東地区青少年対策協議会
- 教育委員会学校教育課(わくわく発見!をはじめとする学校教育課の人権教育事業)
- 米谷保育所、小浜幼稚園
- 小浜・安倉・安倉北・美座・売布小学校、宝塚・安倉中学校
- 小浜・売布小学校区人権啓発推進委員会
- 法寿会、手編みサークル、ゆっくりヨーガ、中山女性ヨーガの会
- 花いちりん描く会、ラビットダンス、すみれが丘心美東スターズ
- 米谷支部(えん罪狭山事件)
- まいたに人権文化センター、東消防署米谷出張所 ほか

※時間、内容などを変更することがあります。

## 解放文化祭において「人権講演会」が開催されます



と き: 11月7日(木) 14:00～16:00

ところ: まいたに人権文化センター 別館3階大ホール

演題: 「識字と部落問題」

講師: 山本栄子さん

1931年(昭和6年)2月に京都市に生まれる。小学校卒業後12歳から働き出す。1960年代に部落解放運動と出会い、自宅を開放して識字学級を始める。40代になって給食調理員となり、教育現場(市内小学校)に携わる。退職後、夜間中学、定時制高校に通い、69歳で大学に進学する。現在も、部落解放を目指し、活動を行っている。



一発 行一

宝塚市立まいたに人権文化センター

宝塚市今里町5-1-1

電話 84-4461

ファックス 84-4463

「人権・同和問題啓発標語」

気づいてよ 大丈夫じゃない

大丈夫

平成30年度宝同協優秀作品

年末年始のセンター休館日

令和元年12月29日(日)

令和2年1月3日(金)

「人権学習会」を開催しました。

9月6日(金)に登録団体を対象にした「人権学習会」を開催しました。登録団体の会長や会員が44名参加しました。講師として大阪人権博物館館長の朝治武さんをお招きしました。テーマは「部落問題の歴史と現在」でした。



「部落差別解消推進法」の中身についてまた、人としての言葉使いや態度、人に普段からやさしく、人の話をきっちり聴き、コミュニケーション能力をつける事が大事ということなどを学びました。

参加者の感想

- 自分の気持ちを伝える言葉は、相手のことをいつも大切に思うから。コミュニケーションをとりたいと思いました。
初の情報をうのみにせず、何が正しいのか自分で判断したいと思う。家族にも伝えていきたい。言葉の使い方、接し方も心がけたいと思った。
子どもに正しい知識を教えたいと思います。それがいじめなど差別をなくすきっかけになってほしいと思います。



9月13日(金)に法寿会が「敬老の日」を祝いました。

松本会長のあいさつの後、参加者全員で歌を合唱したり、米谷保育所の園児に肩をたたいてもらったりしました。

また、体操をしたり映画鑑賞をしたりと楽しいひと時を過ごしました。

～松本会長のあいさつ(一部)

「子どもは泣いて育つ。その時は怒ってはいけない。怒ると怖がってしまう。自分がしてもらったことを子どもにもしてあげないとだめだ。子どもたちは未来を担う。大事にしなければならない。」



A decorative box containing a quote from 'Miyatake Hoshono' (米谷保所) about the importance of listening and understanding others, with a small airplane illustration.

「人権啓発バスツアー」を実施しました。

7月23日(火)に、小学4年～中学3年生を対象にした「人権啓発バスツアー」を実施しました。行き先は岡山市内の廣榮堂本店(きびだんご工場)と岡山市人権啓発センターでした。



午前中は廣榮堂本店(きびだんご工場)を見学しました。どのようにしてお菓子が作られるのか、ガラス越しに見せていただきました。手作業が多いので、

参加児童・生徒は驚いていました。(素早くはさんでかっこよかった。作る時にこまかくチェックしているのがすご



かったです。※アンケートより) 試食タイムもあり、お土産付

でみんな喜んでいました。 午後は、岡山市人権啓発センターで「渋染一揆」についての説明を受けました。現地職員の熱のこもった説明に、参加児童・生徒も熱心に聞き入っていました。また、「渋染一揆資料館」では展示物(渋染の着物など)の説明をしていただきました。

帰路で宝塚インターチェンジの手前で、バケツをひっくり返したような大雨に遭ってしまいましたが、トラブルもなくみんな無事に帰宅できました。

学校の先生には指導者として、施設間の移動などで安全面を考慮していただき、参加児童・生徒に接していただきました。

「お楽しみ会」を実施しました。

8月9日(金)に小学1年～3年生を対象にした「お楽しみ会」を実施しました。行き先は「姫路科学館」でした。

当日は天気もよく(暑かった～)、プラネタリウムも好評で、展望室でお弁当もおいしくいただきました。

常設展示の「私たちの宇宙」、「身のまわりの科学」のコーナーには色々な科学実験が出来る遊具があり、参加児童は楽しそうに遊んでいました。「地球と郷土の自然」のコーナーには、珍しい昆虫の標本や化石が展示されており、参加児童は興味深々に見学していました。

学校の先生には指導者として、参加児童の班行動を見守っていただき、大変有意義な1日となりました。

